

公表:令和2年3月31日

事業所名		保護者等数(児童数)	4名	回収数	割合	100 %	
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	75%			25%	動き回れる広さもあるし、2つ部屋があって、分けれれてよい。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	75%	25%			昨年より専門的になつたと感じている。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	75%			25%	本人は分かりやすいと思う。万が一車いすの子供が来所することになったら、二階なのはたいへんだろうなと思う。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%				その時その時で空間を変えて、対応していると思う。	
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%					
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%					
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	75%			25%		
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	75%			25%	毎月新しい取り組みがある。	
保護者への説明等	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	25%		25%	50%	機会はないが、このままなくてよい。	
	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%					
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	75%			25%		
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	75%		25%		予定はしていると聞いている。	児童数が増えた時に予定している。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	100%				送迎の先生が割と固定されていて、共通理解しやすい。	

	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%				モニタリングはあるし、来所して話を聞く事も出来る。	
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	25%		50%	25%	是非、実施してほしい。	児童の長期休みの期間に実施する予定である。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	100%				とても良い部分だと思っている。	
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%				連絡ノートの活用が良い。	
	⑯ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	75%		25%			
	⑯ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	75%	25%			当事業所は、十分注意しているが、もっと注意してほしい。	
非常時の対応	㉐ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	50%	25%		25%		
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	25%	25%		50%		
満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	75%	25%			ものすごい楽しんで通っている。	
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	75%	25%			うちのニーズに対応してもらっている。母の来所も歓迎してもらって、とてもありがたく思っている。	

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和2年3月31日

事業所名 花のスキップ

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	② 職員の配置数は適切であるか	○				
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○			
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○				
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○				
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				
適切な支援の提供	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				

	⑯ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>				
	⑰ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>				
	⑱ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>				
	⑲ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>				
	⑳ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<input type="radio"/>			金曜日の支援終了後、必ず会議を行い、一週間の振り返りを行っている。職員間の連絡ノートを活用している。
	㉑ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>				
	㉒ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>				
関係機関や保護者との連携	㉓ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>				
	㉔ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>				
	㉕ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか					重度心身障害のある子どもは対象としていない。
	㉖ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					重度心身障害のある子どもは対象としていない。
機関や保護者との連携	㉗ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>				
	㉘ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>				
	㉙ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>				
	㉚ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			<input type="radio"/>		保護者からの希望もあり、検討中である。

	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>				
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>				
	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか			<input type="radio"/>		スタッフはペアレントトレーニングの研修は修了している。今後は利用者が増えることによって、実施可能である。
	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>				
	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	<input type="radio"/>				
	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>				
保護者への説明責任等	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		<input type="radio"/>			今後は、親子レクを通して、父母間の交流を深めていくことを検討しています。
	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>				
	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>				
	個人情報の取扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>				
	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>				
	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			<input type="radio"/>		今後利用者の増加に伴い、いろいろな活動を広げていきたい。
非常時等の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		<input type="radio"/>			すべてのマニュアルは作成されており、職員は周知しているが、保護者に対しては今後周知して頂く予定である。
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>				
	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	<input type="radio"/>				

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>				
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>				
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>				
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	<input type="radio"/>				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和2年3月31日

事業所名 花のスキップ

保護者等数(児童数) 2名

回収数

割合 100

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%					
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%					
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ディサービス計画が作成されているか	100%					
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100%					
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	50%		50%		近くに児童会館があるので、今後行ってみる機会を検討してみるのも、良いかもしれません。	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%					
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか	100%					
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%					
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	50%	50%			行事で保護者が参加できるのもあるようですが、まだ行った事がないためわかりません。	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	50%	50%			そういう状況になったことがないため、わかりません。	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%					
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100%					
	⑭	個人情報に十分注意しているか	100%					

非常時等の対応	⑯ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	100%					
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100%					
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	100%					
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	100%					

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表:令和2年 3月 31日

事業所名 花のスキップ

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境 ・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	② 職員の配置数は適切であるか	○				
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
適切な支援の提供	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				

	⑯ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>				
	⑰ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>				
	⑱ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>				
	⑲ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>				
	⑳ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<input type="radio"/>			金曜日の支援終了後、必ず会議を行い、一週間の振り返りを行っている。職員間の連絡ノートを活用している。
	㉑ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>				
	㉒ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>				
関係機関や保護者との連携	㉓ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>				
	㉔ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>				
	㉕ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか					重度心身障害のある子どもは対象としていない。
	㉖ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					重度心身障害のある子どもは対象としていない。
保護者との連携	㉗ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>				
	㉘ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>				
	㉙ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>				
	㉚ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			<input type="radio"/>		保護者からの希望もあり、検討中である。

	㉙ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>				
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>				
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか			<input type="radio"/>		スタッフはペアレントトレーニングの研修は修了している。今後は利用者が増えることによって、実施可能である。
	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>				
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	<input type="radio"/>				
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>				
保護者への説明責任等	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		<input type="radio"/>			今後は、親子レクを通して、父母間の交流を深めていくことを検討しています。
	㉟ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>				
	㉟ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>				
	㉟ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>				
	㉟ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>				
	㉟ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			<input type="radio"/>		今後利用者の増加に伴い、いろいろな活動を広げていきたい。
	㉟ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		<input type="radio"/>			すべてのマニュアルは作成されており、職員は周知しているが、保護者に対しては今後周知して頂く予定である。
	㉟ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>				
	㉟ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	<input type="radio"/>				

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>				
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>				
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>				
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	<input type="radio"/>				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。